

校長室だより第 14 号（令和 8 年 6 月 11 日）

移動教室に行ってきました。（5 年生）③

2 日目の夜は、『キャンプファイヤー』です。

この日は 4 つの学校が施設を使用しているために、食事やお風呂の時刻や『キャンプファイヤー』や『キャンドルサービス』を行う場所を調整することが大変でした。また、天候が微妙だったため、野外の活動から室内へ移った学校もあり、この日の日程をより複雑化させていました。

そのため、小倉小学校は、スタンプ（各学級の出し物）を室内で行い、その後、屋外にある営火場に移動してキャップファイヤーを行う日程となりました。

教室 2 つ分くらいの広さの部屋に全員が集まりました。突然、サングラスをかけ、ワイルドな格好をした 2 人の司会者が現れ、場を大いに盛り上げました。そして、各学級が練習に練習を重ねたスタンプを順番に披露しました。踊り、歌、ダンス、劇など思い思いの発表はすばらしく、会場は笑いや拍手でいっぱいとなりました。

場所を移して、キャンプファイヤーが始まりました。今度はアフロ兄妹（姉弟？）が司会者として現れました。その瞬間は盛り上がり、でも火の神や火の子が入場する第 1 部が始まると会場は静まりました。メリハリが素晴らしい！

第 2 部では、定番のフォークダンスを火を囲んで行いました。第 3 部ではまた静かになって、火の神の言葉を聞きました。子どもたちは、「思いやり」「挑戦」「友情」「協力」の 4 つの火を持ち帰ることができたのではないのでしょうか。

キャンプファイヤー係が自分たちの手で盛り上げようと頑張る姿がすてきでした。

2 日目の夜は、疲れたからでしょう、すぐに眠ってしまったようです。

3 日目は最終日です。つまり、退所しなければなりません。朝から荷物の片づけ、部屋の整理整頓が大変だったようです。

無事？に荷物を部屋から出した後は、焼き板に挑戦しました。

薪に火をつけることや煙が目には沁みたり、むせてしまったりと苦労はしましたが、よい加減の焦げ目がついたすてきな作品になりました。

5年生の5月という時期での移動教室でしたが、120点を挙げてもいいくらい子どもたちはよく頑張りました。これからの5年生の成長が楽しみです。

保護者の皆様、様々な準備にご協力いただき、ありがとうございました。